

競技規則の変更について (2018年1月1日発効の IWF TCRR 変更点)

(スナッチの反則動作)

2.5.2.2 挙上中にバーが競技者の頭部に触れること。毛髪やその他頭に着用しているものは頭部とみなされる。 (削除)

(3.1.1 競技用プラットフォーム及びステージ)

3.1.1.8 競技会を複数のプラットフォームで同時に実施しても構わない。 (追加)

(3.4.8 ファイナルリザルツ・パッケージ)

3.4.8.1 ・プロトコール (追加)

(6 JWA 競技会 IWF イベント の実施方法)

6.1.1 参加者は、各々が加入している加盟 MF からのみ正式にエントリーできる。エントリーはオンラインエントリーシステムの使用、あるいは従来からの予備エントリーおよびファイナルエントリーの両方の提出のいずれかによる。 (変更)

6.1.2 競技者が IWF イベントに出場する資格を得るためには、IWF アンチ・ドーピング政策に定められた居所情報に関する規則を遵守しなければならない。 (追加)

(旧 6.1.2-6.1.7 は 6.1.3-6.1.8 となる)

(6.6 競技進行)

6.6.1 試技順に関しミスが生じた場合は、それが競技者/チーム役員/T0/アナウンサーのいずれによって生じた場合でも、競技規則に則った試技順が順位決定に適用される。 (文末に追加)

(6.8 競技者とチームの順位決定)

6.8.2 階級が複数のグループに分けられた場合でも、抽選番号に従った試技順が適用される (6.8 に関する規定参照)
異なるグループで記録が同じ場合は、どの試技回数でその記録に至ったかにかかわらず、時間的に早くその重量を成功した競技者が上位となる (6.8 に関する規定参照) (上記部分の変更)

(7 テクニカルオフィシャル)

7.2.2 IWF イベントにおいては次の T0s が任務にあたる。

- ・ アナウンサー (削除)
- ・ ドクター・オン・デューティー → コンペティション・ドクター (名称変更)

7.2.3 T0s は IWF の公式ユニフォームを着用しなければならない：

- ・ 黒／ダークブルーのベルト（男性） （追加）
- ・ 黒／ダークブルーの靴下（男性） （追加）
- ・ 黒／ダークブルー／ベージュの靴下（女性がズボンをはいている場合） （追加）
- ・ 黒／ダークブルー／ベージュのストッキング（女性がスカートをはいている場合） （追加）

7.5.7 ジュリーはレフリーを呼び、説明を—求めなければならない → 求めることができる。（変更）

（3.3.4 に関する規定 — 計量器）

1 計量器は次の通りであること：

- ・ 最低 10g → 50g きざみで計れるもの（変更）

（6.6.6 に関する規定 — コールの順番 及び 6.8 に関する規定 — 順位決定）

もし競技会を複数のプラットフォームを用いて同時に進行する場合、異なる階級の競技のみ同時に進行することができる。（文末に追加）

（TCRR の全般について）

「ドクター・オン・デューティー」を「コンペティション・ドクター」に変更する。